



高校説明会(2年) 授業参観(1年) 大盛況!

～保護者の皆様の関心の高さに、職員一同、感激と感謝の思いでいっぱいです。～

昨年12月に予定していた2年生の「高校説明会」と1年生の「授業参観」、そして、それぞれの学年・学級PTAを3月3日(金)に実施しました。お忙しい中に、2年生98名、1年生67名の保護者の皆様にご参加、ご参観いただきました。ありがとうございました。1、2年生のほぼ半数の保護者の皆様の参加に、子供さんへの愛情や関心の高さや深さを再認識する機会となりました。保護者の皆様の参観や視線に喜びながら学習に向き合う1年生、来年度に迫った進学をはじめとした進路実現に真剣に向き合う2年生。それぞれの子供たちの瞳に輝きがありました。

このコロナ禍の中、悩み、迷い、ためらってきたことを元に戻すことも含めて、状況を冷静に見つめ判断し、この5月から取り組んできました。今後も、生徒たちのことを第一に考え、玖島中のWithコロナ、Afterコロナを進めていきたいと考えています。



個人戦に向かう友を思いつつ「立つ鳥運動」を展開!

新聞等の報道のとおり、公立高校後期選抜検査が終了しました。3年生は、ひとまず肩の荷が下りたことと思います。お疲れ様でした。これまで、授業や定期テスト、学力テスト等に向き合うことについて、全校生徒に「団体戦」と「個人戦」の話を事ある毎に語ってきました。誰もが通る道でありながら、辛く険しい日々でもあります。ご家庭でも様々なドラマがあられたことと思います。重ねてお疲れ様でした。一足先に進路内定を受けている生徒たちが、この2日間、3年間お世話になった校舎や校庭に感謝しながら清掃活動等で「立つ鳥運動」を展開しました。



生徒たちの見守り活動

～大村市民生委員、児童委員協議会連合会「児童部会」の皆様によるあいさつ運動～

3月3日(金)に、朝早くから市内全域の民生委員・児童委員協議会連合会「児童部会」の皆様による朝のあいさつ運動を実施していただきました。北地区、中地区、南地区等の市内全域から30名近くの皆様が、子供たちの朝の登校の様子を見守っていただきました。その中で、次のような2点のお話がありました。1点目は「子供たちのあいさつもよく、自転車通学生もヘルメットを脱ぎ玖島坂を1列で上っている姿が素晴らしい。」ということでした。子供たちの様子にかかるお褒めの言葉に嬉しくなりました。2つ目は「玖島坂を下る車両のスピード、国道との交差点に黄色信号を強引に抜ける車両に事故の恐れを感じる。」というものでした。子供たちの命を守るためにも、大村警察署も調査に入ることでした。



お詫びと訂正

ご家庭に配付した2月28日発行「玖島魂」第27号「玖島の誉れ」に誤りがありました。令和4年度大村市冬季バドミントン大会(男子三部ダブルス)の佐藤祐輔・濱村歩ペアの試合結果は、「第3位」ではなく「準優勝」でした。申し訳ありません。